

成人式実行委員 募集中

一生に一度の成人式。思い出に残る式を自分たちでプロデュースしませんか。

会議 11月から月1回程度



- 1_当日は、受付も実行委員が担当します
- 2_実行委員でアイデアを出し合った企画の進行、運営もします

2019年5月4日開催予定 中野市成人式



文化
なかの

公民館報
No.161
(通巻 No.693)

対象：1998年4月2日～1999年4月1日生まれの人（中野市にお住まいでない人も申し込みいただけます）
※申し込みは、中央公民館まで

ふるさととの歴史

江戸後期、借家人が多い松川村

松川村は、かつて東村（東松川）と西村（松川）に集落が分かれており、中野村の一部のように考えられていた。明治8年（1875年）までは独立村であり、川東善光寺の門前町として商工業も盛んであった。

松川村の初見は慶長7年（1601）。村高は135石で、そのほとんどは東松川であった。寛文5年（1665）の検地では70石程度増え、耕地が西へ延びた。耕地は狭いが中期以降は中野の町に隣接という立地条件から、他村からの人の流入が増え、商業化していった。

寛政年間（1789～1800）頃から借家人が増加。文化15年（1818）には家持64戸に対し、借家

人が83戸と上まわる。

中野村の九齋市が行われた中町と西町は、松川村の隣接地であり、とくに月6回の市の立つ中町は松川村の大門通りと道つづきであった。そのため松川村の人々にとって九齋市は都合のよい生産物の換金、購入、生業の場でもあった。

普段の松川村の男たちは、田畑を耕作し、市日には自作の農産物や女たちの農間稼ぎの木綿や紬などを市へ持ち込んで菘売り商人となった。田畑を持たない借家人の多くは、手工業（鋳物、鍛冶、鉛、箸、竹細工、布、紬）などや、日雇いなどを生業としていたが、市日ともなれば市の至近距離という地の利を生かし、菘売りの商売に励んだ。

※明治8年中野町と合併

編集 松沢邦男

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ (22)2691 ■北部 ☎ (26)0677 ■西部 ☎ (23)1024 ■豊田 ☎ (38)2922

今月の伝言板



▲公民館ホームページ

中央公民館

らくらくスマートフォン 体験教室

期日 8月20日(月)
時間 午後1時～3時
内容 らくらくスマホの基礎知識・操作方法などを学びます(当日は、スマホをお貸しします)
対象 スマホをお持ちでない人
定員 10人(先着順)

中野市シニア大学公開講座 「映画鑑賞」 (第8回)

期日 8月23日(木)
時間 午後1時30分～3時30分
内容 映画「しゃぼん玉」の鑑賞
対象 どなたでもお気軽にご参加ください

中野市シニア大学公開講座 「手塚緑敏と林芙美子」 (第9回)

期日 9月6日(木)
時間 午後1時30分～3時
内容 中野市の手塚緑敏と林芙美子を演題に、近代文学研究者の堀井正子さんが講演します
対象 どなたでもお気軽にご参加ください

※どの講座も申し込み不要です

西部公民館

リラックスヨーガ

第2期 9月11日、25日、10月9日(全3回 毎回火曜日)
第3期 11月6日、13日、20日(全3回 毎回火曜日)
時間 午前10時～正午
対象 成人女性
※第2期か第3期かを選んでください(両期とも選ぶことはできません)
定員 20人(先着順)

北部公民館

フラダンス講座

期日 9月12日、19日、26日、10月10日、17日、24日(全6回 毎回水曜日)
時間 午前10時30分～正午
対象 成人女性
定員 20人程度
※託児はありませんので、ご了承ください